

## エチオピア ベンチマジ カルマチェ G3 30KG

### ETHIOPIA BENCH MAJI KARMACHE GEISHA G3 30KG

#### カルマチェ農園

ゲイシャの故郷と言われるBench Majiに位置するカルマチェ農園の歴史は新しく2017年に始まりまし。緑豊かで、同地区の中でも標高が約2000mとかなり高く又降雨量もゲイシャ種栽培に適している事からそれまで更地だった土地にゲイシャ種を植えたのが始まりです。同農園オーナーであるトラコン社はこの環境がコーヒーにとってベリーやグアバのような果実感を増幅させるのに最適と信じ、事実生産されるコーヒーはフルーツ感に溢れ良質で複雑なフレーバーを有します。又、生産から輸出までを一気通貫でトラコン社が行うことも、生豆品質に大きく寄与しています。



#### トラコン社CEO: ALI SEID OMER氏



#### トラコン社のこだわり

カルマチェ農園は、Bench Majiに高い魅力を感じているトラコン社の同地区2つ目の所有農園です。農園経営のみならず、品質に欠かせないドライミル（選別工場）も自社で所有し、チェリーから生豆迄のプロセスを一気通貫で行うなど品質を最大限に高めることに強いこだわりがあります。※現に2022年、イタリアilly社主催のコンペティションでも表彰され、その高い品質管理を評価されており。又地域に根付く生産も非常に重要視しており、自社選別ラインでの機械化は他社同様進んでいるものの、女性雇用創出のために手選別ラインを継続的に使用しピーク時にはおよそ1000人の雇用を生み出します。※Ernest Illy International Coffee Award for finest coffee Arabica 同農園のコーヒーではなく、「トラコン社」が受賞したという趣旨です。

#### エリア担当

充分なモカフレーバーと完熟フルーツの甘さに加え、質感の良さを表現するクリーンさが非常にバランスよく共存しているコーヒーです。Bench Maji地区はこれまで良質な生産地として知られておらず、精選も不安定、標高も1400-1800m付近とそこまで高くないこともあり、主に同国南部シタモ地区等の廉価版イメージが強かったのが正直な所です。しかしながら、高標高地で丁寧に作れば他エリアに負けないものが創れる事を感じました。兼ねてよりグレードはG3を優先させておりますが、前述の通り丁寧に作られるものであれば決してG1レベルでなくとも、よりリーズナブルにご満足いただけるのではないかとこのエリア担当の想いからです。

#### 収穫風景



#### 品質規格

原産国：エチオピア連邦民主共和国  
地域：BENCH MAJI（ベンチマジ）  
トレースレベル：カルマチェ農園  
規格：G3  
精選方法：非水洗式（サンドライ）  
荷姿：30kg / グレインプロ + 麻袋  
輸出業者：TRACON TRADING P.L.C

#### カルマチェ農園

詳細エリア：ベンチマジ、カルマチ村  
栽培面積：約500Ha  
標高：1800-1980m  
規格：G3  
品種：ゲイシャ種  
乾燥：農園内アフリカンベッド  
ドライミル：アジスアババ近郊の輸出業者所有ミル